

2010●図書館展示 10月

2010年10月4日～11月5日

## 生誕 200年

# フリデリク・フランチシェク・ショパン

Chopin, Fryderyk Franciszek, 1810-1849



企画●国立音楽大学附属図書館閲覧参考部ガイダンス担当

場所●図書館ブラウジングルーム・AV資料室

# 生誕 200 年 フリデリク・フランチシェク・ショパン

Chopin, Fryderyk Franciszek, 1810-1849

## 2010 ● 秋テーマ別ガイダンス “ショパンの秋 IN 図書館”関連展示

2010年10月4日(月)～2010年11月5日(金)

ショパンの生誕 200 年に際し、図書館では、“ショパンの秋 IN 図書館”と題する一連の催し物を行います。その一環として、ショパンに関連する楽譜、図書の展示を企画しました。楽譜は自筆譜ファクシミリやパデレフスキ版、エキエル版(ナショナル・エディション)等を中心に展示し、図書はショパン関係のものを肖像や写真なども併せて展示します。ブラウジングルームのほぼ全ての棚に展示しますので、この機会に是非ご覧下さい。

### CONTENTS

1: 自筆譜ファクシミリの探し方	2
2: 原典版の探し方	3
3: ナショナル・エディションの探し方	5
4: 校訂者の名前からの探し方	6
5: 全集楽譜及び校訂報告とその探し方	7
6: CDとその探し方	7
7: おまけ ショパン国際ピアノコンクール	8
展示資料	9

企画●国立音楽大学附属図書館閲覧参考部ガイダンス担当

## 1: 自筆譜ファクシミリの探し方

自筆譜ファクシミリの探し方の例は以下の通りです。

\* KCML OPAC で探せる自筆譜はほとんど全てファクシミリ版です。

例：ピアノソナタ第3番の自筆譜を検索したい場合

「タイトル」に、“sonatas piano no.3” と入力します。

「件名」に“chopin manuscripts” 又は “ショパン 手稿” と入力し、キーワード検索します。

タイトル	sonatas piano no.3	キーワード
件名	chopin manuscripts	キーワード



資料① “Sonata h-Moll ; rekopis Biblioteki Narodowej w Warszawie / Fryderyk Chopin”  
請求記号●G17-687

ピアノソナタ第3番の自筆譜ファクシミリです。

- 件名
  - Sonatas (Piano)
  - Chopin, Frédéric, 1810-1849 - Manuscripts - Facsimiles
  - Music - Manuscripts - Facsimiles

詳細データを見てみましょう。

タイトルと著作者	Sonata h-Moll ; rekopis Biblioteki Narodowej w Warszawie / Fryderyk <b>Chopin</b> ; wstepem opatrzyl Wladyslaw Hordyński.
シリーズ	Faksymilowane wydanie autografów F. <b>Chopina</b> ; zeszyt 6
出版社・発行年	Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1954]
形態	vii, 32 p. of music : facsim. - 29 x 34 cm
注記	Facsimile of holograph Introduction in Polish, Russian, French and English.--P. iv-vii.
著作責任	<b>Chopin, Frédéric, 1810-1849</b> <b>Sonatas, piano, no. 3, op. 58, B minor</b> Hordyński, Władysław.
件名	<b>Sonatas (Piano)</b> <b>Chopin, Frédéric, 1810-1849 - Manuscripts - Facsimiles</b> <b>Music - Manuscripts - Facsimiles</b>
分類	ML96.4.C54 no.6

注記の部分は、調査の際に大変参考になります。この資料の序文は4ヶ国語で書かれていることがわかります。

## 2:原典版の探し方

### 事前情報を得るための基本資料

『原典版の手引き』 音楽之友社編集

東京：音楽之友社，1974 請求記号 C62-146 他

「・・・<原典>とは、本来音楽的に意味されていたものを最大限に忠実に保ちながら、譜面の外見上は近代化された楽譜・・・」(11p)と、この本の中で指摘されています。

この「本来音楽的に意味されていたものを最大限に忠実に」という点から、やはり学術的検証を十分に経た全集、その全集を刊行している出版社による原典版が、数ある原典版の中でも最重要な楽譜と言えます。

又、この本には、「いわゆる<全集版>と<原典版>のあいだには、基本的に性格の相違はないただあえていうなら、原典版は学問的批判的な版であると同時に、実際に演奏に用いるための版で、たとえば指使いの指示なども、必要とあれば含まれるのである。実際に役立つことを重視する結果、いわゆる<全集版>がより学問的な体裁をとるのに対して、批判的な注解などはやや短くなる・・・」(12p)という重要な指摘も見られます。

### 当館コンピュータ目録 (KCML O P A C) での探し方

◎ 《エチュード op.10-3》、Urtext (原典版)、

探し方の例

「人名・団体名」に“chopin”と入力します。

(大文字、小文字区別なく検索可。以下、検索語は小文字とします。)

「タイトル」に“etudes op.10 no.3”と入力し、キーワードを選びます。

「タイトル」に“urtext”と入力し、キーワード検索します。

ウムラウトは省略可(ä a など。以下、検索語のウムラウトは省略します。)

人名・団体名	chopin	前方一致
タイトル	etudes op.10 no.3	キーワード
タイトル	urtext	キーワード

更に、

URL: [http://www.kcml.ac.jp/](#)  
スタイル: [http://www.kcml.ac.jp/](#)

をクリックします。次にバーの中の「出版年」にカーソルを当て、クリックします。すると、昇順と降順の文字が現れるので、どちらかをクリックすると、年代順又は逆年代順に並べ替えることができます。(並べ替えは、他の項目：タイトル、著作責任、種別、請求記号や出版社等でもできます。)

No	タイトル	著作責任	種別	所蔵	出版社	出版年	ISBN(SJN)	発売番号	関係者
1	エチュード 木長調 作品10の3 / フレデリック・ショパン	フレデリック・ショパン	楽譜	G18-409 貸出中	音楽之友社	1973	4 ↓ 昇順 2 ↓ 降順	T 51007	
2	Etude E-Dur = E major, op. 10, no. 3 / Frédéric Chopin	Frédéric Chopin	楽譜	G20-531 貸出中	Wiener U c	1973		UT 51007	

資料② Etude E-Dur = E major, op. 10, no. 3 / Frédéric Chopin Wien : Wiener Urtext Edition, c1973 請求記号●G20-531

今回の展示資料の1つです。

\* 詳細画面を開けると、どのような楽譜か? ある程度想像できます。見てみましょう。

黄色の地に赤字(以下、黄赤の表示)は、どの文字を検索したか? を表示しています。

詳細画面の「シリーズ」を見ると、この楽譜はファクシミリ付きのウィーン原典版であることがわかります。「タイトルと著作者」の項目で校訂者が、「形態」や「注記」を見るとページ数や言語がわかります。詳細画面を確認することの効用は以下の通りです。

\* 詳細画面を見るメリットは3つ程あります。第1は、探している楽譜かどうかのざっとした確認(その場合は、黄赤の表示が参考になります。)のため。第2は、自分が探しているイメージと最も近いものはどれか(校訂者、運指法付きか否かあるいは誰による運指法か、出版年、全集との関係、自筆譜関係情報等)の検討のため。第3は、次の検索への手がかり(「著作責任」のエリア等)入手のためです。

又、詳細画面を見慣れるとその楽譜がどんな楽譜であるかも想像できるようになり、OPACだけで楽譜を選ぶ場合など、大変便利です。更に、実際に楽譜を手にした時でも、前もって詳細画面を打ち出しておく、素早く要点のある場所を探すことができ、便利です。

資料③ Ballady / Fryderyk Chopin ; [redakcja tomu, Jan Ekier, Pawel Kaminski] Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, 2000 請求記号●G29-291

この楽譜は、「人名」に chopin、「タイトル」に ballades、「注記」に urtext と入力するとヒットします。詳細画面を開けるとタイトルは ballady となっていますが、「件名」に ballades という文字があるので検索できたのです。つまり、「タイトル」に文字を入力すると、「タイトル」の項目だけでなく、「件名」も検索しているということになります。

また、先ほどのエチュードの例では「タイトル」に urtext と入力したのに、今度は何故「注記」に urtext と入力しているのかという疑問を持った方もいらっしゃるかもしれません。原典版であることがはっきりしている楽譜には「タイトル」の欄に urtext と記入し、原典版であることが明確に書かれていない楽譜などには「注記」の欄に urtext と記入するという、一応の違いがあります。

### 3: ナショナル・エディションの探し方

<input type="checkbox"/> 和書	<input type="checkbox"/> 洋書	<input checked="" type="checkbox"/> 楽譜	<input type="checkbox"/> 録音資料	<input type="checkbox"/> 映像資料	<input type="checkbox"/> 和雑誌
人名・団体名	chopin			前方一致	
タイトル	national edition			フレーズ	

このように、「人名・団体名」に chopin、「タイトル」に national edition(フレーズ)と入力します。検索するとナショナル・エディションの楽譜が出てきますので、一例を見てみましょう。

資料④ “Koncert f-moll op. 21 na fortepian i orkiestr . / Fryderyk Chopin ; [redakcja tomu, Jan Ekier, Paweł Kamiński]”  
Warszawa : Polski Wydawn. Muzyczne, 2005 請求記号●H43-920

詳細画面は次のようになります。

▶タイトルと著作者	Koncert f-moll op. 21 na fortepian i orkiestr / Fryderyk <b>Chopin</b> ; [redakcja tomu, Jan Ekier, Paweł Kamiński]
▶版	Wyd. 1
▶シリーズ	Wydanie narodowe dzieł Fryderyka <b>Chopina</b> - 34. Seria B, Utwory wydane pośmiertnie ; t. 8b = <b>National edition</b> of the works of Fryderyk <b>Chopin</b> ; 34. Ser. B, works published posthumously ; v. 8b
▶楽譜刊行形式	Partytura, wersja koncertowa
▶出版社・発行年	Warszawa : Polski Wydawn. Muzyczne, 2005
▶形態	1 score (79 p.) ; 31 cm.
▶注記	Title on added t.p.: Concerto in F minor op. 21 for piano and orchestra "Urtext"—Cover Performance commentary and source commentary (abridged) by Jan Ekier in English (15 p.) laid in. Pref. in Polish and English
▶ISBN	ISBN 8392036514 ISBN 9788392036517
▶出版者番号	プレート番号: FWN 34 B VIIIb
▶著作責任	<b>Chopin, Frédéric, 1810-1849</b> <b>Concertos, piano, orchestra, no. 2, op. 21, F minor</b>

「シリーズ」の欄を見ると、資料にはポーランド語で“Wydanie narodowe dzieł Fryderyka Chopina”と表記されていることが分かりますが、それだけだと検索が困難になるため、英語表記(National edition~)が併記されています。

## 4:校訂者の名前からの探し方

ショパンの楽譜において頻繁に出現する校訂者名(パデレフスキ、エキエル、コルトー、ミクリなど)から探したいという場合もあると思います。

例：パデレフスキが校訂した楽譜を探したい場合

The screenshot shows a search interface with a toolbar at the top containing icons for '和書' (Japanese Books), '洋書' (Western Books), '楽譜' (Musical Scores), '録音資料' (Recording Materials), '映像資料' (Video Materials), and '和雑誌' (Japanese Magazines). Below the toolbar are two search input fields. The first field is labeled '人名・団体名' (Name/Institution) and contains the text 'chopin'. The second field is also labeled '人名・団体名' and contains 'paderewski'. To the right of each field is a dropdown menu set to '前方一致' (Starts with).

楽譜にチェックを入れ、「人名・団体名」に chopin と paderewski を入力して検索します。

資料⑤ “Scherza na fortepian / Fryderyk Chopin ; redakcja Ignacy J. Paderewski”  
[Cracow] : P.W. Muzyczne ; 東京 : ジェスク音楽振興会 / アーツ出版, 1990  
請求記号●G25-317

▶タイトルと著作者	Scherza na fortepian / Fryderyk <b>Chopin</b> ; redakcja <b>Ignacy J. Paderewski</b> ; wspoludzial Ludwik Bronarski / Jozef Turczynski = スケルツォ / フリデリク・ショパン ; 編集 イグナツィ・ヤン・パデレフスキ, ルドヴィク・ブロナルスキ, ユゼフ・トルチヌスキ
▶シリーズ	Dziela wszystkie / Fryderyk <b>Chopin</b> ; 5
▶出版社・発行年	[Cracow] : P.W. Muzyczne ; 東京 : ジェスク音楽振興会 / アーツ出版, 1990
▶形態	103p. : 肖像, 複製 ; 31 cm.
▶注記	アーツ出版による日本版 “自筆譜と初版に基づく” 日本語シリーズ: ショパン全集, パデレフスキ編 V
▶ISBN	: ¥1957
▶出版者番号	出版者番号: PW1005出版者番号: PWM236
▶著作責任	<b>Chopin, Frédéric, 1810-1849</b> <b>Scherzos, piano</b> <b>Paderewski, Ignace Jan, 1860-1941</b> <b>Bronarski, Ludwik, 1890-1975</b> <b>Turczynski, Jozef</b> <b>Chopin, Frédéric, 1810-1849</b>

検索された資料の中から1つ選んで詳細画面を開けてみました。下線部を見ると、確かに、パデレフスキが校訂していることが確認できます。

なお、今回は校訂者名をアルファベット(原綴り)で入力しましたが、ショパンの場合、校訂者名をカタカナで入力して検索することも可能です。

## 5:全集楽譜及び校訂報告とその探し方

### 全集楽譜及び校訂報告とその探し方



- \* 全集楽譜や校訂報告は「バインダー全集目録」で探します。  
個人全集楽譜とは、特定の作曲家の作品を網羅的にまとめたものです。  
OPAC 検索はできませんので、バインダーの「全集目録」で探して下さい。
- \* 当館では、請求記号が「A」で始まるもの（全集楽譜・叢書楽譜）は当日のみの貸出です。

「バインダー全集目録」には、以下の楽譜の請求記号が記されています。

1. **ブライトコプフ & ヘルテル社出版の楽譜（1878-1880）のマイクロ版**  
〔バインダー番号 0050〕  
Werke. Hrsg. Von Waldemar Bargiel, Johannes Brahms, August Franchomme, Franz Liszt, Carl Reinecke, Ernst Rudorff, (Erste kritisch durch gesehne Gesamtausgabe).
2. **最近（2005年～）ショパン研究所から出版された、手稿譜ファクシミリ楽譜**  
〔バインダー番号 K153〕  
Dziela Chopina : wydanie faksmilowe = Works by Chopin : facsimile edition.
3. **パデレフスキによる校訂報告付き全集（ショパン研究所発行。1949-1962）**  
〔バインダー番号 0051〕  
Complete works , according to the autographs and original editions with a critical commentary.

是非、バインダーから請求記号を調べ、貴重な楽譜を手にとってご覧ください。

その他、「バインダー全集目録」には入れていないが重要な楽譜があります。

- ・ ナショナル・エディション(エキエル校訂。1967年～刊行)[OPACで検索してください。前述 3: ナショナル・エディションの探し方 参照]

## 6:CD(全集)の探し方

CDの探し方は基本的には楽譜の探し方と共通しているので、楽譜の探し方を理解していればすぐに探せます。ここでは、楽譜編で紹介していない探し方を紹介します。

<CD>例：マズルカ（ピアノ）の全集を探したい場合

<input type="checkbox"/> 和書	<input type="checkbox"/> 洋書	<input type="checkbox"/> 楽譜	<input checked="" type="checkbox"/> 録音資料	<input type="checkbox"/> 映像資料	<input type="checkbox"/> 和雑誌
人名・団体名					前方一致
タイトル					前方一致
件名					前方一致
出版・発売者名					前方一致
著者+タイトル	chopin	+	mazurkas piano		

全集楽譜は紙の「バインダー全集目録」から探すと書きましたが、CD の全集は OPAC で検索することができます。まず、上記のように「録音資料」にチェックを入れてください。次に、この例では「著者+タイトル」の項目に「chopin」、「mazurkas piano|」と入力しています。実は、楽曲形式がタイトルになっているものを探す場合、「著者+タイトル」で探したほうがノイズが出にくいのです。「著者+タイトル」に入力した場合、その著者（作曲者）とタイトルがしっかり結びついているものを検索します。

一方、「人名・団体名」と「タイトル」に分けて入力してしまうと、2つの情報がつながっていないものも検索されてしまいます。一例を挙げると、「人名・団体名」に chopin、「タイトル」に sonatas piano（キーワード）と入力して検索すると、chopin の名は詳細画面のどこかに入っているが、sonata は schumann のもの、といった資料も検索されます。

では、「著者+タイトル」だけを使用していれば必ずうまく検索できるのかというと、そうではありません。ここで、「著者+タイトル」を使用する際の注意点を確認しておきましょう。「著者+タイトル」はかなり非寛容なので、少しでも入力を間違えると検索結果が 0 件になってしまう可能性が高いです。したがって、「著者+タイトル」でうまくいかない場合は「人名・団体名」と「タイトル」に分けての入力も試してみるのが確実です。

話をマズルカの検索例に戻しますが、上の画像を見ると、mazurkas piano の後に縦棒「|」（半角）が入力されています。「タイトル」の最後をこの記号で終わると、全集を探し出すことができます。この検索例で言うと、マズルカ（ピアノ）の全集 CD を探すことができるというわけです。

#### 資料⑥ “Complete mazurkas / Chopin”

Frederic Chiu, piano

Arles, France : Harmonia Mundi France ; Los Angeles, CA : Harmonia Mundi USA, p2000

●請求記号 : XD52813-52814

前ページの検索でヒットした CD の 1 つです。58 曲のマズルカが収録されています。

ショパンの CD は多数所蔵されていますので、この機会に是非検索し、聴いてみてください。

## 7 : おまけ ショパン国際ピアノコンクール

---

1927 年に第 1 回が開催され、現在は 5 年に 1 度開催されています。現在まで続いている国際音楽コンクールとしては最も古いものです。創設者は、ロシア出身のピアニスト・教師であるイエジー・ジュラブレフ。前回の 2005 年には、初めてポーランド放送局よりインターネットで生中継されました。2010 年の参加承認者は 81 名で、そのうち日本人は 17 名。

\*ショパン国際ピアノコンクールの情報は、  
ショパン 東京音楽社 請求記号 : P0893 や、  
月刊 piano ヤマハミュージックメディア 請求記号:P1785などを参照してください。

また、国立フレデリック・ショパン研究所（NIFC）の公式サイトでも、Competition のスケジュールカレンダーなどが確認できます。

<http://en.chopin.nifc.pl/institute/>



## 展示資料

### パネル

---

#### < ショパン >

ショパンと同時代に活躍したピアニストたち

前列左からヴォルフ、ヘンセルト、リスト

後列左からローゼンハイン、デラー、ショパン、ドレイショック、タールベルク

出典:石井清司著. ドラマティック・ショパン. 東京 : ヤマハミュージックメディア, 2009

#### ショパンの肖像 (26 歳)

M. ヴォジンスカの作品。

出典:仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

#### ショパンの写真 (39 歳)

亡くなる年 (1849 年) に撮影された。

出典:アラン・ウオーカー編. ショパン ; その人間と音楽. 東京 : 白水社, 1968

#### 生家の庭に立つショパン像

出典:ピアノ協奏曲第1番—チャイコフスキー—ショパン. 東京 : 毎日新聞社, 2000

#### ショパンの左手の石膏

死後、顔と手の石膏型がとられ、サンドの娘ソランジュの結婚相手である彫刻家であるクレサンジェが製作した。クレサンジェは、ショパンのお墓の記念碑も建てている。

出典:仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

#### < 愛用ピアノ >

##### プレイエル・ピアノ

やわらかい響きで、「指がハンマーに直結」したように、微妙なタッチの変化に反応する。

出典:仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

##### エラール・ピアノ

美しく粒のそろったクリアな響きで、“完成された音”が出せる。「気分のすぐれないときはエラール、元気なときはプレイエルを弾く」(ショパン)

出典:仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

#### < バラード第1番 >

##### バラード第1番 (自筆譜)

出典:Ekier, opracował Jan. Fryderyk Chopin ballady. Kraków : Towarzystwo im. Fryderyka Chopina : Polskie Wydawn. Muzyczne, 1970

##### バラード第1番

出版譜の初期の宣伝文句には「言葉なしで」という断り書きがつけられているものがある。歌曲というイメージが定着していた「バラード」という名称をあえてピアノ曲に適用したため。ショパンは新たなジャンルを確立した。

出典:Ekier, Opracował Jan. Fryderyk Chopin ballady. Kraków : Towarzystwo im. Fryderyka Chopina : Polskie Wydawn. Muzyczne, 1970

#### < 愛の葛藤 >

##### ショパンとサンドの肖像

1838年にドラクロワが描いた二重肖像画。この絵はドラクロワの死後、切り裂かれた。ショパンの肖像画はルーヴル美術館に、サンドの肖像画はコペンハーゲンのオードロップゴー美術館に所蔵されている。

出典:仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

##### ジョルジュ・サンド

1839年。オーギュスト・シャルパンティエによる油彩画。

出典:小沼ますみ著. ショパンとサンド. 東京 : 音楽之友社, 2010

## ソランジュ・サンド

ジョルジュ・サンドの娘。

出典: Burger, Ernst. Frédéric Chopin. München : Hirmer, c1990

## モーリス・サンド

ジョルジュ・サンドの息子。

出典: Burger, Ernst. Frédéric Chopin. München : Hirmer, c1990

### < ゆかりの地 >

#### ショパン生家でのコンサート

ワルシャワ郊外にあるショパンの生家は、博物館として公開されている。5月から9月の日曜日にはここで演奏会が行われ、室内からピアノの調べが流れてくる。

出典: ピアノ協奏曲第1番ーチャイコフスキー／ショパン. 東京 : 毎日新聞社, 2000

#### ロシア軍のワルシャワ占領を描いた絵

M. トヴァロフスキの作品。

出典: 仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

## 風の家

1838年秋、ショパン、サンドとサンドの子モーリスとソランジュはスペインのマリョルカ島へ向けて出発した。一行は小さな貸し別荘「風の家」を見つけ、そこに落ちついた。

出典: 仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

## ヴァルデモサの修道院

「風の家」を出たショパン一行が落ちついた先は、数キロ離れたヴァルデモサの修道院の僧房だった。しかし、村人たちはよそ者に白い目を向け、いやがらせにかかった。また、ショパンの咳と咯血はおさまらず、目に見えて衰弱していった。

出典: 仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

## ノアンの館

サンドが「シャトー・ド・ノアン」と呼んだデュパン家の邸宅は14世紀に建てられた2階建てで、18世紀にサンドの祖母マリー・オロール・デュパンが手に入れたものだった。ノアン滞在中、ショパンは《スケルツォ》、《ポロネーズ》などの大作が次々と生み出した。

出典: 仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

### < 愛する人に >

#### ショパンが父の聖名祝日に贈った詩

父の命名日を祝った8歳のときの手紙

僕の気持ち、音符の中に入れることができれば、もっとすらすらと表すことが出来るんですけど、どんなに立派なコンチェルトでも、パパへの僕の大好きな気持ちを、ちゃんと表すことは出来ないでしょうから、一生懸命この短い言葉で心からのお礼と、子供としての愛情を述べます。 1818年12月6日

\*デザインもショパン自身による

出典: 石井清司著. ドラマティック・ショパン. 東京 : ヤマハミュージックメディア, 2009

## ノクターン第2番の冒頭

1835年9月、ショパンはドレスデンで幼なじみのマリア・ヴォジンスカに再会し、ノクターン第2番の冒頭メロディを書いて贈った。

出典: 仲道郁代編著. CDでわかるショパン鍵盤のミステリー. 東京 : ナツメ社, 2010

## 書籍

---

堀内みさ文 堀内昭彦写真 『ショパンの世界へ：愛と魂の旋律』

世界文化社, 2010 請求記号●J118-098

加藤一郎〔著〕『ショパンのピアノスム：その演奏美学をさぐる』

音楽之友社, 2004 請求記号●J100-871 他

ジョルジュ・サンド〔著〕；持田明子編＝構成  
『ジョルジュ・サンドからの手紙：スペイン・マヨルカ島、シヨパンの旅と生活』  
藤原書店, 1996 請求記号●C61-422

五島雄一郎〔著〕  
『偉大なる作曲家たちのカルテ：40人の作曲家のライフスタイル・病気・死因と作品との関連』  
医業ジャーナル社, 2002 請求記号●J97-521  
カルテの面から見た作曲家の素顔。なるほどと思う病歴や意外な発見があるかも。

小坂裕子〔著〕『フレデリック・シヨパン全仕事』  
武蔵野：アルテス/プリッシング, 2010 請求記号●J117-928 他  
短時間でシヨパンの全体像を見渡せる入門書として格好の一冊。解説は明確で、文の長さも程良い。  
Op番号順に並べられた各作品に時折挿入される Episode も楽しく気がきいている。作品毎に付けられた譜例や、巻末のジャンル別作品一覧、シヨパン略年表、索引も大変便利である。

音楽之友社〔編〕『シヨパン』 作曲家別名曲解説ライブラリー4  
音楽之友社, 1993 請求記号●C56-746 他  
作曲家毎に作品の全体像を把握するという点において定評のある“作曲家別名曲ライブラリー”の第4巻、“シヨパン”編である。本文はジャンル毎に並べられ、以下、〔そのジャンルについての〕総説、Op番号順の各作品解説となっている。解説中に挿入された豊富な譜例が作品の理解を助け、一方、巻末の〔作品番号順〕シヨパン作品リスト、シヨパン略年表、シヨパン関係人名リスト、シヨパンのコンサートにおける自作自演データ、シヨパン国際ピアノ・コンクールデータが大変便利である。

仲道郁代〔編著〕『CDでわかるシヨパン鍵盤のミステリー』  
ナツメ社, 2010 請求記号●J117-851  
写真あり、イラストあり、解説あり、シヨパン情報満載の楽しい本。例えば、“序章 早わかり シヨパンをめぐる人々”の図解〔展示頁〕などは秀逸。シヨパンをめぐる主な人々を一遍に見ることができ、CDが一枚付き、文献への案内や年表もあり、全体としてマンガチックなトーンながら、しっかりと役にもたつ一冊である。

ジャン＝ジャック・エーゲルディングル〔著〕  
『弟子から見たシヨパン：そのピアノ教育法と演奏美学』  
音楽之友社, 1983 請求記号●C43-650 他  
弟子の立場から見たシヨパンのピアノの演奏美学と教育方法。全体的な見通しのもと、詳細に検討された資料には、注釈が施され、付録、参考文献、索引など調べるための工夫も十分なされている。現代の学習者、教育者、にとって役に立つ書である。

ジャン＝ジャック・エーゲルディングル〔著〕  
『シヨパンパリコレクション：パリ・ポーランド歴史文芸協会フレデリック・シヨパン所蔵目録』  
シヨパン, 2002 請求記号●J95-045  
パリで活躍したシヨパン。それだけにポーランド歴史文芸協会は作品やシヨパンゆかりの品々を多数所蔵している。所蔵品目録ではあるが、興味に応じ通読することも可能である。

Ernst Burger〔著〕“Frédéric Chopin: eine Lebenschronik in Bildern und Dokumenten”  
München: Hirmer, c1990 請求記号●C52-628

Mieczyslaw Idzikowski・Bronislaw Edward Sydow〔編〕  
“Les portraits de Fryderyk Chopin”  
Kraków: Polskie Wydawnictwo Muzyczne, 1953 請求記号●C3-890  
様々な画家によるシヨパンの肖像画を多数掲載している書。

音楽之友社〔編〕『生誕200年シヨパンのすべて:その生涯と作品』  
音楽之友社, 2010 請求記号●J117-993  
シヨパン・コンクールの歴代優勝者がシヨパンの音楽の魅力を語っている。また、シヨパン全作品の簡単な解説もついている。

### ジオルジュ・サンド〔著〕“Lucrezia Floriani”

Warszawa : Narodowy Instytut Fryderyka Chopina, 2009 請求記号●J118-753

サンドが執筆した小説。挿絵は息子モーリス・サンドが描いている。主人公クレツィアの恋人カロールが病に冒されたりルクレツィアを嫉妬で縛り付ける様子から、この人物はショパンがモデルになっていると思われる。

### Christopher Cary・Joanna Kulakowska-Lis〔編〕“Chopin”

Olszanica : BOSZ, 2009 請求記号●J118-578

ショパンの生涯をたどりながら、多数の美しい写真や絵画を眺めることができる書。

### 平尾民子〔編〕『19世紀以前の印刷譜』

国立音楽大学附属図書館, 1990 請求記号●C52-264 他

19世紀に出版されたピアノ曲、歌曲の印刷楽譜のほか、国立音楽大学附属図書館の所蔵する1900年以前に出版された楽譜等1617点の所蔵目録。収録した楽譜の多くは、原典版、校訂版、実用版等の編集の段階で、底本として、或いは参照本として用いられたものである。作曲者自身の校訂の目を経て出版されたであろうと思われるものもある。

今回展示している貴重楽譜（スケルツォ第2番 Op.31 請求記号 M2-833）は、この目録からのみ、探すことができる。

## 楽譜

---

### ピアノ協奏曲第2番 Op.21

Second grand concert / composé par Fréd. Chopin

Pelplin [Poland] : Bernardinum, c2005 請求記号●G31-808

協奏曲へ短調の総譜の手稿譜は、ピアノ・パートはショパン自身が、オーケストラ・パートは知られざる音楽家が書き込んでいる = 半自筆譜である。作品成立に伴う諸事情、ショパンの時代における編集上の慣習などにより、2人の人物（ショパンと誰か）が交互に仕事をしていた。おそらくショパンの住居で作成された（仮説）、ショパンと写譜家による同じインクの使用。

ショパン自身による校閲が確信できる箇所は、p.296-に解説あり

### ピアノ協奏曲第2番 Op.21

Concerto in F minor for piano and orchestra / editor, Kazimierz Sikorski

2nd ed. Complete works / Fryderyk Chopin ; XX

Warsaw : Instytut Fryderyka Chopina, 1949 請求記号●H17-782

総譜。ショパン研究所。

### ピアノ協奏曲第2番 Op.21

[redakcja tomu, Jan Ekier, Paweł Kamiński]

National edition of the works of Fryderyk Chopin ; 34. Ser. B, Works published posthumously ; v. 8b

Warszawa : Polski Wydawn. Muzyczne, 2005 請求記号●H43-920

総譜。ナショナル・エディション。エキエル校訂。

### ピアノ協奏曲第2番 Op.21

[edited and fingered, and provided with an introductory note by Carl Mikuli

[G. Schirmer ; Milwaukee, Wis : Hal Leonard [distributor], c1934 請求記号●G23-149

協奏曲へ短調の総譜。ミクリ篇。ピアノソロ。

### バラード第1番 Op.23 7小節目の左手の異稿

Peters（ショルツ＝プツニアック校訂）は何の説明も加えずに、二音にしている。Peters版は世界中で用いられ、発行部数は断然第1位を保っている。クロイツァー版もこの「二音説」に従っているが、やはり何の説明もない。

Henle（エーヴァント・ツインマーマン校訂）は変ホ音。自筆譜（グレゴル・ピアティゴルスキ所有、ロサンジェルス）、フランス初版、ドイツ初版の再版Dnの3つを楽譜の資料としている。注でドイツ初版の再版が変ホ音の変わりに二音にしていると述べ、「二音説」の根拠を示している。

エキエル版(1997)ではさらに資料が多く、考証も綿密で多岐にわたっている。それに「演奏に関する注解」と「資料に関する注解」が付けられている。変ホ音。この音の曖昧さは、すでにショパンの存命中から問題になっていた。ドイツ初版はショパン自身の改訂によるものなのかどうか？あるいはショパンによってなされた異形か？あるいは2回改訂しているとも考えられる。ショパンに非常に近かった4人(マルツエリーナ・チャルトリスカ、フリーデリケ・シュトライヒャー、フェルディナント・ヒラー、アードルフ・グートマン)の証言は変ホ音の版を好んだといっている。

#### バラード第1番 Op. 23

Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, 2000 請求記号●G29-291  
ショパン全集。エキエル校訂。  
7小節目の左手は「変ホ音 ♭」。ミクリ校訂の楽譜も同様。

#### バラード第1番 Op. 23

Leipzig : Edition Peters, [1961] 請求記号●G4-134  
シヨルツ校訂。7小節目の左手は「二音 ♭」。\*2006年出版のペーターズ版は「変ホ音」になっている。

#### バラード第2番 Op. 38

München : G. Henle, 1999 請求記号●G28-199  
自筆譜ファクシミリ。

#### バラード第3番 Op. 48

[Kraków] : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1952] 請求記号●G17-684  
自筆譜ファクシミリ。

#### エチュード Op. 10-3

Wien : ウィーン原典版, c1973 請求記号●G20-531  
自筆譜ファクシミリ付

#### エチュード Op. 10-3

Warszawa : ACGM Lodart na zlecenie Fundacja Wydania Narodowego Dzieł Fryderyka Chopina, 2000 請求記号●G28-483  
エキエル校訂。

#### エチュード Op. 10-12

Warszawa : Instytut Fryderyka Chopina, 1949 請求記号●G25-653  
シヨパン研究所。

#### エチュード Op. 10-12

[Poland] : Towarzystwo im. Fryderyka Chopina ; Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, c1990 請求記号●G24-846  
エキエル校訂。

#### エチュード Op. 10-12

New York : C. Fischer, c2002 請求記号●G29-787  
エチュードやワルツの編曲集。レオポルド・ゴドフスキによる。CDもあり。請求記号 : XD58003、XD64429 等。

#### エチュード Op. 10-12

München : Henle, c1983 請求記号●G27-627

#### ピアノソナタ第3番第4楽章 Op. 58

Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1953] 請求記号●G17-687  
自筆譜ファクシミリ。2010年シヨパン国際ピアノコンクールのセミファイナル課題曲。

#### スケルツォ第2番 Op. 31

Pr. 1 Thlr. 5 Ngr. / Propriété des Editeurs.  
/ Leipsic, chez Breitkopf & Härtel. / Paris, chez M. Schlesinger. Londres, chez Wessel & Co. / St. Petersburg, chez Bernard & Holtz. Varsovie, chez G. Sennewald. / Enregistre dans les Archives de l'Union.  
請求記号●M2-833  
ブライトコフ&ヘルテル社刊の初版楽譜(1838)を後に価格を変えて再販したもの。タイトルページは石版印刷で作成されている。

スケルツォ第 2 番 Op. 31

[Kraków] : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1957] 請求記号●G17-689  
自筆譜ファクシミリ。

スケルツォ第 2 番 Op. 31

[Cracow] : P.W. Muzyczne ; ジェスク音楽振興会 / アーツ出版, 1990 請求記号●G25-317  
ショパン全集。パデレフスキ校訂。

スケルツォ第 4 番 Op. 54

Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1955] 請求記号●G17-688  
自筆譜ファクシミリ。

スケルツォ第 4 番 Op. 54

Warszawa : ACGM Lodart na zlecenie Fundacja Wydania Narodowego Dzieł Fryderyka Chopina, 2000 請求記号●G28-481  
ショパン全集。エキエル校訂。

24 の前奏曲 Op. 28

[Kraków] : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1951] 請求記号●G17-683  
自筆譜ファクシミリ。Op.28-6 には、右手のスラーの取り消しや、書き直しなどがある。

舟歌 Op. 60

Kraków : Polskie Wydawn. Muzyczne, [1953] 請求記号●G17-686  
自筆譜ファクシミリ。2010 年ショパン国際ピアノコンクールの 1 次予選課題曲。

子犬のワルツ Op. 64-1

[Warsaw] : Instytut Fryderyka Chopina, [c1950], 1977 printing 請求記号●G17-868  
ショパン研究所。パデレフスキ校訂。(冒頭の音はトリルあり。)

子犬のワルツ Op. 64-1

New York : G. Schirmer, c1943 請求記号●G24-398  
ミクリ校訂。(冒頭の音はトリルなし。指遣いは 1253)

子犬のワルツ Op. 64-1

(冒頭の音はトリルなし。指遣いは 1243)  
全音楽譜, [1967] 請求記号●G19-223

子犬のワルツ Op. 64-1

Thirteen transcriptions for piano solo of Chopin's Waltz in D flat, op. 64, no.1, the minute waltz / edited and annotated by Donald Garvelmann  
New York : Music Treasure Publications, c1969 請求記号●G3-950  
子犬のワルツの 13 人による編曲集。巻末に自筆譜ファクシミリが収録されている。

幻想ポロネーズ Op. 61

グリーンピース出版会, 1990 請求記号●G23-438  
完全な形で残っている自筆譜。  
2010 年ショパン国際ピアノコンクールのセミファイナル課題曲。

マズルカ ヘ短調 Op. 68-4

グリーンピース出版会, 1990 請求記号●G23-439  
自筆譜スケッチ及び部分。

歌曲 指輪 Op. 74-14

グリーンピース出版会, 1990 請求記号●G23-439  
自筆譜スケッチ及び部分。

ムーア民謡による変奏曲 (ムーアの主題による 4 手のための変奏曲 KKIVa-6)

[Kraków] : Polskie Wydawn. Muzyczne, 1966 請求記号●G17-690  
エキエル校訂の楽譜あり。(請求記号 : G15-298)

## AV資料

### CD

---

#### マズルカ全集

フレデリック・チュウ, ピアノ

Arles, France : Harmonia Mundi France ; Los Angeles, CA : Harmonia Mundi USA, p2000

請求記号●XD52813-52814

使用楽譜：パレデフスキ

#### ショパン全集：全 232 曲

ハリーナ・チェルニー・ステファンスカ, レギナ・スメンジャンカ, バルバラ・ヘッセ・ブゴフスカ,  
ピアノ; ワルシャワ国立フィルハーモニー; ヴィトルト・ロヴィツキ, 指揮

[Tokyo] : Columbia/Polksie Nagrana, p1999 請求記号●XD41761-9

使用楽譜：パデレフスキ原典版

#### マズルカ全集 / ショパン

ダン・タイ・ソン, ピアノ 全 55 曲: ヤン・エキエル編「ナショナル・エディション」を使用。

[Tokyo] : Victor, 2010 請求記号●XD64435-6

#### バラード：全曲；即興曲集(Ballady ; Impromptus) / Chopin

河合優子, ピアノ 使用楽譜：ヤン・エキエル編, ナショナル・エディション

[Tokyo] : Platz, 2004 請求記号●XD53297

#### ショパニズム

仲道郁代, ピアノ 使用楽譜：ナショナル・エディション(ヤン・エキエル編)

Tokyo : Sony Music Japan International, 2010 請求記号●XD64362

#### ポロネーズ全集；全 17 曲 / ショパン

演奏者 シブリアン・カツァリス, ピアノ

[Tokyo] : Sony Classical, 1994 請求記号●XD30139-40

ポロネーズ第 10 番 (作品 71-3) は, 自筆譜版とフォンタナ版の 2 種,  
葬送行進曲は新ポーランド版(エキエル版), フォンタナ版, オックスフォード版(ガンシュ版)の  
3 種の演奏が収録されている。

#### 夜想曲；全 21 曲 / ショパン

大森智子, ピアノ エキエル版による作曲年代順

Tokyo : Live Notes, p2007 請求記号●XD60166-7

#### アルゲリッチ・プレイズ・ショパン

[Tokyo] : Deutsche Grammophon, 2010 請求記号●XD64806

ピアノ・ソナタ第 2 番 変口短調 作品 35; 葬送; ピアノ・ソナタ第 3 番 口短調 作品 58 / ショパン

内田光子, ピアノ

[Tokyo] : Philips, p1988 請求記号●XD5532

第 8 回ショパンコンクールで日本人最高位となる第 2 位を獲得した。

#### ノクターン全集

ユンディ・リ, ピアノ

[Tokyo] : EMI Classics, 2010 請求記号●XD64810/-64811

2005 年第 14 回ショパンコンクールで 15 年ぶりに第 1 位を獲得した。

映像

ショパンコンクール；若き挑戦者たちの20日間

NHKサービスセンター, c1990 請求記号●VB1059

第11回ショパンコンクール 編集：NHK 1985年12月16日放送

スーパーピアノレッスン ショパン

NHKエンタープライズ：販売元：BMG Japan, 2006 請求記号●VE1531/-1534

講師：ジャン・マルク・ルイサダ生徒：日本，フランス，中国，イタリア出身の9名

ショパン物語；1810～1849

ビクター エンタテインメント, 2002 請求記号●VE1149

映像で観るショパンの伝記。

別れの曲 Abschiedswalzer；Chopin

アイ・ヴィー・シー, 2010 請求記号●VE2724

1934年，ドイツの伝記映画。

ブーニン・東京リサイタル

ビクター, c1987 請求記号●VB706

第14回ショパン国際ピアノコンクール

Chopin Piano Competition；Warsaw, Poland, October 2000”

マクセル・イーキューブ, c2001 請求記号●VE169

偉大なるピアニスト パデレフスキ，マガロフ，ペルルミュテール

学習研究社, p2001 請求記号●VE346

インタビューで綴る第10回

学習研究社, p2001 請求記号●VE321

第10回ショパンコンクールにて、ダン・タイ・ソンへのインタビュー。

第11回より マルク・ラフォレ 他

学習研究社, p2001 請求記号●VE336

第11回ショパンコンクール。映像はコンクール後にテレビ番組で放映するために収録されたもの。小山実稚恵は4位。ちなみに、小山は今年のショパンコンクール審査員を務める。

●展示パンフレットは図書館ホームページからも入手できます。(バックナンバーも公開しています。)

<http://www.lib.kunitachi.ac.jp/tenji/tenji.htm>

2010/10/18 編集 国立音楽大学附属図書館広報委員会：二塚恵里・撰正弘